

令和7年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立仲六郷小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ 拍に乗って演奏したり、曲の雰囲気を感じ取って表現を意識したりすることができる児童が増えてきた。
- ・ がんばりやチャレンジする気持ちを大切にする授業づくり・集団の雰囲気づくりを意識してきたことで、失敗を恐れずチャレンジしようとする児童が増えてきた。

(2) 課題

- ・ 高学年ほど歌うことが苦手と感じている児童が多く、のびのびと楽しんで歌うことに課題がある。
- ・ 感じたことや考えたこと、聞き取ったことを言葉で伝えることに課題がある。



2 授業改善のポイント

・低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 思いを表現することを楽しむために、たのしくのびのびと歌ったり、いろいろな楽器の奏法を身に付けたりすることができるようにする。	・ 楽しく表現したり音楽を聴いたりできるようにするために、発表の機会を多く設定し、工夫したことや気付いたことなどを言葉で表現させるようにする。	・ 楽しみながら音楽の学習に取り組み、協働して音楽活動する楽しさを感じ取ることができるように、学習形態やめあての持たせ方を工夫する。

・中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 表わしたい音楽表現をするために、曲想に合った発声の仕方や呼吸法、リコーダーなどいろいろな楽器の奏法や拍をそろえて演奏する技能を身に付けられるようにする。	・ 楽曲の特徴をとらえたり、演奏のよさを味わって聴いたり、思いや意図をもって表現に生かしたりできるように、発問や資料提示の仕方を工夫したり、言葉で表現させる場を多く設定したりする。	・ 興味をもって音楽を聴いたり、主体的・協働的に学習活動に取り組んだりできるように、学習形態やワークシート、めあての持たせ方を工夫する。

・高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 表わしたい音楽表現をするために、曲想に合った発声の仕方や呼吸法、楽曲に合った楽器の奏法など、思いを表現するための技能を身に付けられるようにする。	・ 楽曲の特徴をとらえたり、演奏のよさを味わって聴いたり、思いや意図をもって表現に生かしたりできるように、発問や資料提示の仕方、ワークシートなどを工夫したり、言葉で表現させる場を多く設定したりする。	・ 音楽に親しみ、音楽によって日常生活を明るく楽しいものにするために、学習形態や発表の場を工夫し、主体的・協働的に音楽の学習に取り組めるようにする。

